

第26回パルプ技術セミナーのご案内

主催:紙パルプ技術協会

企画:パルプ技術委員会

各分野でご活躍の講師をお迎えし、パルプの製造に携わる技術者、研究者を対象に、パルプ技術セミナーを開催しますので、ご案内します。新型コロナの影響によりプログラムなどを見直す可能性があります。最新情報については紙パルプ技術協会のホームページをご確認いただきますよう、お願いします。

開催日 2021年5月26日(水)13:00~27日(木)15:30
 会場 タワーホール船堀5階小ホール (東京都江戸川区船堀4-1-1)
 ・会場定員:120名
 ・Zoom ウェビナー定員 500名

プログラム

【5月26日(水)】受付開始 12:00 開場 12:30		(敬称略)	
13:00-13:05	開会挨拶	パルプ技術委員長 日本製紙株式会社 執行役員	越智 隆
13:05-13:35	ウェットエンドの基礎講座	日本製紙株式会社	米重 誠樹
13:35-13:50	低品質チップの操業上の課題	製紙メーカー各社	
13:50-14:20	低品質チップを用いた連釜操業における問題点と設備面からの対応		
		バルメット株式会社	具 延
14:20-14:50	低品質材適用による影響と最新ソリューションの紹介	伯東株式会社	土田 人史
14:50-15:00 休憩		
15:00-15:40	リサイクルによる古紙パルプ品質の変化		宮西 孝則
15:40-16:10	古紙原料の品質低下に対する設備的な対応	相川鉄工株式会社	浦田 治朗
16:10-16:40	パルプ化工程における触媒技術の応用 —触媒型蒸解促進剤の開発—		
		日華化学株式会社	田中 多加志
16:40-16:55 休憩		
16:55-17:40	蒸解・漂白を有機化学的に考える	東京大学	松本 雄二
【5月27日(木)】受付開始 9:00 開場 9:10			
9:30-10:10	苛性化率の向上を目指して	MIP コンサルタント事務所	岩崎 誠
10:10-10:40	キルンの操業診断による操業改善事例	太平洋エンジニアリング株式会社	井上 清
10:40-11:10	KP設備に用いられる材料の変遷	バルメット株式会社	毛受 正治
11:10-11:50	Best available ClO2 technologies for the pulp industry		
		Nouryon Pulp and Performance Chemicals AB	アンデロ キンテーロ
		ヌーリオン・ジャパン株式会社	野村 幹也
11:50-13:00 昼食休憩		
13:00-13:30	渦巻きポンプの運転原理とスルザー社製品の実例	第一スルザー株式会社	上田 裕芳
13:30-14:00	FRP 機器の寿命診断	糸川産業株式会社	石井 大貴
14:00-14:15 休憩		
14:15-14:55	AHL 社製環境システム—設備面から見た臭気対策—		
		A.H. Lundberg Systems Limited	ベン リン
		株式会社兼松 K GK	高橋 信治
14:55-15:25	クラフトパルプ工場におけるバイオプロダクト生産	アンドリッツ株式会社	大森 一則
15:25-15:30	閉会挨拶	紙パルプ技術協会 専務理事	福井 照信

申込方法

紙パルプ技術協会のホームページからオンラインで必要事項を入力、参加費用を入金してください。

参加費用*

個人会員 9,200円（消費税込）、非会員*2 14,400円（消費税込）
大学職員・学生 無料

*1 参加費はセミナー要旨集（紙ベース）代込み

*2 維持・賛助会員会社の非会員の場合には、先着で非会員5名/社まで
9,200円/名（消費税込）となります。



参加申込は、QRコードからもアクセス可能です。

申込〆切

2021年 4月28日（水）

問合先

紙パルプ技術協会

〒104-8139 東京都中央区銀座3-9-1 TEL 03-3248-4841